

西牧大使による WHO 補正予算案件オマヘケ州アウトリーチ現場訪問 (令和6年11月7日)

2024/11/07

11月7日、西牧大使は、シャングラ保健大臣、ンガテナ・オマヘケ州知事、バンダ WHO 代表らと共に、令和5年度補正予算 WHO 案件「オマヘケ州、コマス州、クネネ州における女性や子供を含む脆弱な人々のための質の高い栄養・保護サービスへのアクセス向上」（供与限度額：500,000米ドル）に係る事業地の一つであるオマヘケ州での式典に出席し、スピーチを行うとともに、同州のクリニック並びにアウトリーチ現場の視察を行いました。本プロジェクトの主な目的は、対象となる3州の脆弱な人々、特に女性と子どもたちのために、質の高い栄養と保護サービスへのアクセスを向上させ、疾病、予防可能な死亡、不公平の削減に貢献することで、令和6年1月から1年間実施されています。



(左より) マチニカ WFP 代表代理、シクロ・オマヘケ州保健局長、アマンボ保健省副次官、西牧大使、シャングラ保健大臣、バンダ WHO 代表、ンガテナ・オマヘケ州知事



スピーチを行う西牧大使



スピーチを行うシャングラ保健大臣



エパコ クリニックが所有する農場を視察する一行



ドリミオプシス アウトリーチ現場を訪問した一行